

あの男組!!!が
かほく市にやってくる!!!



2025年2月22日(土)

開場13時 開演13時30分

会場 西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール

石川県かほく市内日角井1

チケット【定員250名】

大人2,000円 (高校生以下1,000円)

※公演中の手話通訳 (音声) はありません。

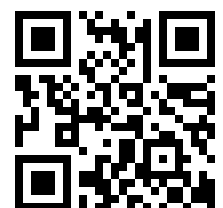
○申し込み・問い合わせについて

下記のアドレスに、氏名、連絡先、住所、チケット枚数をご記入のうえメールしてください (〆切2/14)。

handsigntutuji@yahoo.co.jp

つつじの会会員より直接購入することもできます。

※先着順。定員に達しましたら申し込みを締め切らせていただきます。予めご了承ください。



プロフィール

砂田 アトム

愛媛県松山市生まれ。
愛媛県立松山聾学校卒業後、上京。
現在は、手話劇、絵画活動、手話指導など日々、奔走中である。
2022年に出演した「LOVE LIFE」（監督・深田晃司）が第79回ヴェネチア国際映画祭に選出され、レッドカーペットを歩く。
趣味：レトルトカレー集め



野崎 誠

富山県出身

2002年、米内山明宏氏、砂田アトム氏の出会いで、ろう演劇の道を志し、上京する手話狂言を初め、シニールやコメディ、様々なジャンルの舞台経験を経て、NHKみんなの手話のモデル、ろう映画などの出演も多数経験する
2005年、ろう児たちの明るい未来を願うために支援団体「しゅわえもん」（2008年にNPO法人取得）を設立
現在、NPO法人しゅわえもんの代表、ろう難聴教育研究会の代表、男組メンバーとして活動の傍ら、時間を見つけてクライミングに没頭中



江副 悟史

東京都出身

日本ろう者劇団に入団後、手話狂言や自主公演などに出演。2010年3月までNHK「こども手話ウィークリー」のキャスターを務める。映画『獄に咲く花』で杉敏三郎役を演じる。3.11震災後にネット手話ニュース「DNN」を立ち上げる。（現在休止中）
2017年より日本ろう者劇団の劇団代表を務める傍ら俳優、手話指導、キャスターなど幅広く活動中。
2024年、ろう・手話を中心とした芸能事務所「株式会社エンタメロード」を設立。



板橋 みつお

東京都出身

台湾人の母のもと、幼少期から台湾の豊かな文化に触れ伯父の影響で台湾の歴史に対する深い興味を抱く
大学在学中に日本ろう者劇団に参加し、自主公演や手話狂言で表現の世界に飛び込む
劇団を退団後は、台湾のろう社会の現状や台湾の魅力、手話を全国に伝える活動を展開
またイベントのMCとして、全国各地で活動している



今井 彰人

群馬県出身

1990年12月26日、群馬県出身。2009年に日本ろう者劇団へ入団。初代代表の米内山氏の師事の元、舞台「エレファントマン」（10）にて初主演で俳優デビュー。映画美学校のアクターズ・コース10期生。牧原依里・雫境共同監督『LISTEN リッスン』（16）KAAT 短編映像作品『夢の男』（22）主演、大橋孝史監督『親子劇場』（23）出演・手話監修、今井ミカ・今井彰人・草田一酸共同制作作品『湧動』（23）、宮崎大祐監督『MY LIFE IN THE BUSH OF GHOSTS』（24）、第1回シバヤ短編演劇祭 SEED for the Future vol.1 徳留歌織・今井彰人共同演出「鏡は左右は逆に映るが、上下は逆さに映らない」（24）「ぼくが生きてる、ふたつの世界」（24）五十嵐 陽介役、俳優・監修・演出など多岐に渡り活躍中。



男組